

透水舗装用エポキシ樹脂バイナダー

サンエロード

R-145

サンエロード R-145は透水舗装用のエポキシ樹脂バイナダーとして開発されました。伸びと強度のバランスが良く、耐水白化性、耐候性、耐寒性、硬化性に優れています。

■用途 □透水舗装用樹脂バイナダー

■特徴

- 低粘度で作業性に優れています。
- 耐水白化性に優れ、施工後の降雨、結露による白化トラブルが殆ど発生しません。
- 低黄変で耐候性に優れており、淡色系の骨材にも対応できます。
- 伸びと強度のバランスが良くタフネスな硬化物が得られます。
- 0～5℃で殆ど結晶せず、結晶によるトラブルがほとんど発生しません。
- 主剤の反応性希釈剤BGE(ブチルグリシジルエーテル)を、配合していないためカブレ性に優れています。

■性状

| 項目 | | サンエロード R-145 | | 試験方法 |
|------------|-----|-----------------|-------------|-----------------|
| | | 冬型 | 夏型 | |
| 主成分 | 主剤 | エポキシ樹脂 | エポキシ樹脂 | |
| | 硬化剤 | 変性脂肪族ポリアミン | 変性脂肪族ポリアミン | |
| 外観 | 主剤 | 淡黄色透明液状 | 淡黄色透明液状 | 目視 |
| | 硬化剤 | 淡黄色透明液状 | 淡黄色透明液状 | |
| 粘度 | 主剤 | 4750mPa・s | 15550mPa・s | 23℃ BH型 |
| | 硬化剤 | 200mPa・s | 220mPa・s | 23℃ BL型 |
| | 配合 | 780mPa・s | 1400mPa・s | 23℃ BL型 |
| 配合比 主剤/硬化剤 | | 3/2 | 3/2 | 重量比 |
| 可使時間 | | 21分 | 36分 | 温度上昇法 |
| 半硬化時間 | | 4.8時間 18.7時間 | 7.2時間 —— | ドライニング レコーダー |

■硬化物物性

| 項 目 | | | サンユロード R-145 | | 試験方法 |
|------------------------|----------|---------|--------------|--------------------------|---------------------------|
| | | | 冬型 | 夏型 | |
| 耐水 白 化 性 | 23°C/99% | 16h後 | ○ | ○ | ブリキ板に樹脂を塗布し、所定時間後に水につけて評価 |
| | | 24h後 | ○ | ○ | |
| | 5°C/99% | 16h 後 | ○ | — | |
| | | 24h 後 | ○ | — | |
| 引張強さ※ ¹ | 常態 | 10.5MPa | 8.1MPa | JIS K 7113※ ² | |
| | 耐温水 | 9.6MPa | 7.6MPa | | |
| 最大荷重時伸び率※ ¹ | 常態 | 120% | 128% | JIS K 7113※ ² | |
| | 耐温水 | 102% | 100% | | |

※¹ 常態:23°C/8日間 耐温水:23°C/3日間+60°C/3時間+40°C温水/5日

※² 2号ダンベル クロスヘッド 100mm/min

■使用方法

- 下地処理: 被着体の接着面のレイタンス、ゴミ油分は除去して下さい。
- 配合: 主剤と硬化剤を3:2の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
- 可使時間: 配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使時間は短くなります。
- 養生: 養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。

■注意事項

- 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
- 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
- 体質によってはかぶれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
- 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
- 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。その他取扱いについては安全性データシート（SDS）をご参照下さい。

平成13年4月 現在